

←捨印(実印)

様式第1号(第2条関係)

許可申請書

年 月 日

うるま市長 様

仮換地通知書(又は証明書)
記載の日付・面積を記入

申請者住所
(TEL)
氏名

土地区画整理法第76条第1項の許可を受けたいので下記により申請します。

↑住所・氏名・連絡先
記入漏れに注意!
押印は実印

記

申請位置	従前の宅地	うるま市 ※仮換地前所有の地番(小字まで記入)			
	仮換地	※底地(仮換地箇所の地番を記入) 土地区画整理地区内○○街区○○画地			
権利の区別	1 自己所有地	2 借地	3 保留地	4 その他 ←区別に○付け	
仮換地指定年月日	年 月 日	仮換地面積	m ²		
申請行為の種別	1 建築物の(新築、増築、改築、移転) 2 工作物の(新築、増築、改築、移転) 3 土地の形質の変更 4 移転の容易でない物件の設置、たい積				←該当する区分に○付け 1・2は種別まで○付けする
用途及び構造・階数等	※用途・構造・階数を記入(図面で確認出来るようにすること。)				
	申請部分	申請以外の部分	合計	空地比	
行為地面積	m ²	m ²	m ²	—	
建築面積	m ²	m ²	m ²	10	
延べ面積	m ²	m ²	m ²		
その他必要な事項					
※ 施行者受付欄		※ 市受付欄		※ 許可関係欄	
				許可年月日	
				年 月 日	
				市 指令	
				第 号	

提出する図面に行為地面積・建築面積・延べ面積が
把握出来るようにすること。
空地比(行為地面積ー建築面積)÷行為地面積×10

(備考)

1 「権利の区別」の欄は該当するものを○で囲むこと。自己所有地以外の場合は、申請に係る行為の土地所有者等の承諾を証する書類を原則として添付すること。

2 「申請行為の種別」の欄は該当するものを○で囲むこと。

※印のある欄は、申請者において記入しないこと。

(注意) 許可申請書は 部提出してください。(1部原稿、 部コピー)

委任状

私は、下記の者を代理人と定め土地区画整理法第76条に関する法令又は条例の規定による、許可申請の手続き業務を委任する。

また、申請書類の授受について復代理人を選任することを認める。

1. 申請位置

従前の地番：※許可申請書のとおり記入

行為位置：※許可申請書のとおり記入

2. 申請行為の種別

① 建築物・工作物の（新築、増築、改築、移転）

② 土地の形質の変更

③ 移動の容易でない物件の設置、たい積

↑該当する箇所に○付けし、①の場合には工作物の種類にも○付け。

代理人 住所：

氏名： 印

連絡先：

↑建築・設計業者記入。実印は不要だが押印するように

平成 年 月 日

↓本人直筆にて署名、実印にて押印すること

申請者 住所：

氏名： 印

誓 約 書



↑ 実印にて捨て印

この度、安慶名土地区画整理施行区域（従前の地番及び事業街区を記入）
における建築申請に伴い下記の条件に従うことを誓約致します。

記

条件

1. 今後計画決定される区画街路に支障をきたす場合は市の指示に従い自ら移転するか又は家を移転させる等支障がないようにし、それによる損失補償は一切しません。
（仮換地指定後及び整備後に伴う敷地内の工事等は、自費で行う。）
2. 土地の高低による利用価値低減については損失補償の請求は一切しません。
3. 換地計画上、換地線にかかる場合は自ら除却又は移転し損失補償の請求は一切しません。
4. 建築基準法第6条第1項の確認を受けてから市職員立会の上着手します。
5. 許可建築物を他に賃貸又は譲渡する場合には賃貸人又は譲渡人が上記条件に従うことを予め承認させ、その承認を証する書類を許可庁に提出し、その承認を受けます。

平成 年 月 日

↓ 本人の署名・実印にて押印する

住 所

氏 名

印

う る ま 市 長 殿

↑ 欄外に実印にて捨印を押印すること
借地承諾（証明）書

借地地名番号	※従前の地番及び土地区画整理街区・画地を記入		
敷地面積	※仮換地面積	平方メートル（	坪）
土地所有者	住所	氏名	実印→印
管理人	住所※ 土地所有者と同じ場合は同上で良い	氏名	印
借地人	住所	氏名	実印→印

上記のとおり 建築物 施工のため私有物を貸与 する ことを
 工作物 している
 ↑ 該当する箇所に○を付ける ↑
 承諾（証明）します。

平成 年 月 日

実印にて押印 ↓

土地所有者（管理人）

氏名又は名称

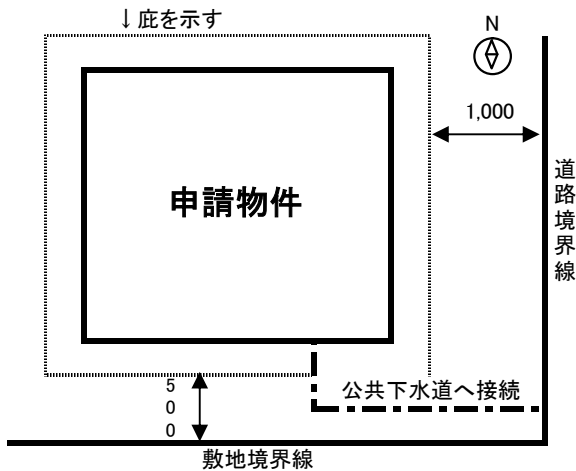
印

※一筆地から分割して借地する場合は、その一筆地全体を書き入れてから、借地部分の位置を表示して下さい。

図面提出時の注意点

- ① A3で作成し、縮尺、方位を記入すること。
- ② 見取り図、配置図を提出すること。(敷地境界との距離及び排水計画を記入)
- ③ 延べ面積、建築面積の求積図及び算出根拠がわかる図面を提出すること。
- ④ 平面図を提出すること。(1階平面図に敷地境界との距離を記入)

平面図作成例

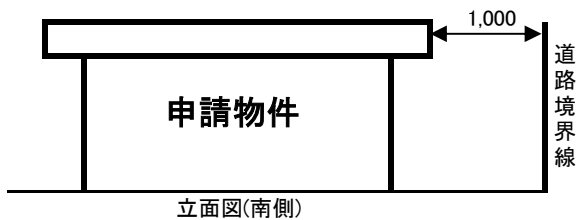


道路・敷地境界より建築物(外壁・庇等)までの最短距離を記入する。(四方向)

排水処理計画を図面に明記する。
(下水道が無い場合は浄化槽の位置)

- ⑤ 立面図・断面図を提出すること。(建築物等の最先端と敷地境界との距離を記入)

立・断面図作成例



道路・敷地境界より建築物(外壁・庇等)までの最短距離を記入する。(立面図は四方向必要) 但し土地境界が遠く、図示出来ない場合は除く。